

# 第3回 行政経営改革 審議会

企画課企画調整係

☎0824-73-1128

\*会議の経過、資料等は、市ホームページに掲載しています。

ホームページアドレス <http://www.city.shobara.hiroshima.jp>



## 市民の皆さんが満足できる 行政経営に向けて

2月10日(金)、第3回の行政経営改革審議会を開催しました。会議では、「行政組織の再編整備」、「職員給与等の適正化」、「人材育成基本方針の策定」など、10の審議項目について基本方針(案)の提案・説明を行い、それぞれ審議が行われました。

### 【提案事項】

#### ① 行政組織の再編整備について

関連業務の統合や一元化等に努め、市民にわかりやすい組織への再編、また、職員定数の削減を前提として、毎年度、適正配置に留意することを提案しました。

委員からは、「組織を細分化せず大課制を採用し、縦割り行政の改善を」、「事務事業の総点検を早期に実施し、適正な行政組織を」などの意見

#### ② 職員給与等の適正化について

が出されました。

庄原市の職員給与は、県内市の中で低水準にあることを説明し、給与をはじめとする人事行政の運営状況の公表、人事評価(実績評価)に基づく昇給及び勤勉手当支給の制度化を提案しました。「市職員給与は、県北地域の民間企業を上回っている感がある。民間レベルとの比較検討も必要ではないか」などの意見が出されました。

#### ③ 人材育成基本方針の策定について

全体の奉仕者という性質、公務員としての意識高揚と能力開発の推進を盛り込んだ人材育成基本方針の策定について提案しました。

#### ④ 人事評価制度の導入について

職員が能力や適性を最大限に発揮できる環境を構築し、士気の高揚を図ることを目的とした人事評価制度の導入について提案しました。

#### ⑤ 保育所の適正配置と民営化の推進について

入所児童数の減少に伴う統合と、新たな保育需要へ対応するための指定管理者制度への移行について提案しました。

委員からは、「指定管理者制度の導入が保育需要に応え、サービス向上になるのであれば、すべての保育所を対象にしてはどうか」などの意見が出されました。

#### ⑥ 小中学校の適正配置について

児童・生徒の減少に伴う小規模での学校運営や複式学級の増加によって、集団生活の適応能力等へ懸念が生じており、社会性・協調性・豊かな心を持った児童の育成を

#### ⑦ 公共工事のコスト縮減について

旧庄原市の取り組みを基本として、公共工事のコスト縮減を推進する方針を提案しました。「コスト縮減は、入札制度の改革が重要である」などの意見が出されました。

#### ⑧ 受益者負担の適正化について

使用料、手数料、負担金・分担金等の受益者負担に関し、平成20年度を目途に見直しを検討する旨を提案しました。また、施設使用料については、合併時に検討されていないため、基準の統一等を図るこ

#### ⑨ 自治振興区による地域運営及び行政との協働の推進について

自治振興区の現状課題を整理するとともに、行政の総合支援体制の整備、自治振興区の機能充実を図り、協働のまちづくりを推進していくことを提案しました。「住民主体の活動を行政が支援する体制の充実を望む」などの意見が出されました。

#### ⑩ まちづくり基本条例(仮称)の制定について

協働のまちづくりを推進するため、基本理念、市民・議会・行政の責任と役割、行政運営のあり方など、基本的な事項に関する条例の制定について提案しました。

ととしています。